

第4次倉吉市行財政改革計画

令和5年4月

倉吉市総務課

12. 推進体系フロー図

<p>第12次倉吉市総合計画 「人口減少に対応した持続可能なまちづくり」に視点を置き、本市の強みを生かしながら地域課題を解決し、人口減少社会に対応したコンパクトで持続可能なまちづくりを目指す。</p> <p>関連施策 効果的・効果的な行政運営の推進</p>	<p>第4次倉吉市行政改革計画</p> <p>◎目指すべき姿 『「人的資源」「財源」「業務プロセス」の見直しと新たな価値の創造』による『市民も職員もともに明るく輝く元気な未来につながるスマートな倉吉市』の実現</p> <p>◎目指すべき姿を具体化するための3つの柱</p> <ul style="list-style-type: none"> ○デジタル技術を積極的に活用した利便性の向上や新たな価値の創造 ○職員のスキルの向上による働き方改革の推進と市民サービスの向上 ○「やめる・へらす・かえる」といった視点に基づいた業務改革の遂行・施設管理 	<p>全庁横断的に取り組むもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第12次倉吉市総合計画」、「倉吉市DX推進計画」、「倉吉市特定事業主行動計画」、「倉吉市公共施設等総合管理計画」、「倉吉市公共施設等個別施設計画」、「倉吉市教育施設等長寿命化計画」、「倉吉市営住宅等長寿命化計画」、「第3次鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン」等の計画を推進 ・マネジメントの強化 ・経営資源と運営体制の適正化 ・事業のあり方、進め方改革の推進 	<p>◎重点項目 全職員が共通して認識する課題として、3つの重点項目を掲げ、目指すべき姿に向け取り組むもの</p>	<p>重点項目1：DXの推進による利便性の向上と業務の効率化</p> <p>【目指すべき姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆行政手続きの電子化による市民に優しいサービスの提供 <p>【取組項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続きのオンライン化・窓口手続きのスマート化の推進 ・地域社会のDX（公共交通、農業、産業界等） ・マイナンバーカードの普及促進と利活用 ・セキエリテイル対策の徹底 ・デジタルグッドバイド（情報格差）対策 ・BPR（業務プロセスの抜本的な見直し）の取組の徹底 ・自治体情報システムの標準化・共通化 ・デジタル人材の確保及び育成、学び直し ・AI、RPAの導入・利用促進 ・オープンデータの整備とデータ利活用の推進 	<p>重点項目2：サービスを低下させない働き方改革の推進</p> <p>【目指すべき姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆職員一人ひとりが能力を発揮し、働きやすい職場の実現 <p>【取組項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員満足度を把握するための定期的な職員意識調査の実施 ・テレワーク環境の整備と実施推進 ・休暇制度を活用して地域貢献、育児、自己研鑽などのワーク・ライフ・バランスの向上 ・失敗を恐れない職場風土の醸成・チャレンジ精神向上のための人事の実施 ・能力等に応じた業務の配分や適切な人事評価・福利厚生による職員満足度（ES）の向上 ・適切な業務の把握による人員配置の最適化 ・職員の資質（マインド）と能力（スキル）の向上を図るための研修の実施 ・職員の希望に応じたフレックスタイム制度の導入と推進 ・BPR（業務プロセスの抜本的な見直し）の取組の徹底による生産性の向上・総労働時間の削減 	<p>◎公共施設の最適化</p> <p>【目指すべき姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公共施設の維持管理・更新に伴う財政負担を軽減・分散することで財政の健全性を維持し、市民の総合的な満足度を維持又は高めるために必要な各事業を行っていくための財源を確保 <p>【取組項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集約化・複合化による公共施設の総量の抑制 ・施設の計画的改修によるライフサイクルコストの削減 ・施設毎の稼働率の向上、既存施設の有効活用、受益者負担の適正化 ・民間活力（PPP/PFI）の活用による市民サービスの向上と支出の削減 	<p>◎実施目標 第4次行政改革の達成度具合を図るための指標</p> <p>DXの推進による業務改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続き：スマート化率70%（件数ベース） ・ペーパーレス化：紙の削減率：20%（紙の購入枚数） <p>働き方改革の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員満足度：まあまあ満足している・満足している割合：80%以上 <p>※将来的な満足度100%へ繋げるための第4次計画期間中における目標値</p> <p>公共施設の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市公共施設等個別施設計画：着実な実施（削減額4.4億円/年） <p>第4次行政改革の達成度具合を図るための指標</p> <p>DXの推進による業務改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政手続き：スマート化率70%（件数ベース） ・ペーパーレス化：紙の削減率：20%（紙の購入枚数） <p>働き方改革の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員満足度：まあまあ満足している・満足している割合：80%以上 <p>※将来的な満足度100%へ繋げるための第4次計画期間中における目標値</p> <p>公共施設の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市公共施設等個別施設計画：着実な実施（削減額4.4億円/年） <p>実質収支の黒字の堅持、適正な市債残高の維持を図り、財政調整基金と減債基金の計画最終年度末の合計残高で20億円の確保</p>
--	--	---	---	--	--	---	--